

# かがやけ

佐世保市立猪調小学校

文責 校長 鶴田 和久

## 後期がスタートしました

平成30年度の後期が始まりました。遅くなりましたが、前期終業式と後期始業式の様子をお伝えします。この号だけでは収まらないため、分けてお伝えします。まずは、前期終業式での講話の内容です。

いよいよ今日で、前期が終わります。4月の始業式、入学式から始まった前期。今日でだいたい100日間の学期を終了します。この約100日の間にさまざまな活動がありました。教室の中での学習や教室を出ての行事など、それらの経験を通して、皆さんが一日一日成長していると感じていました。みなさんは、どう感じていたのでしょうか。自分が決めたためあてをしっかりと達成、最後までやり抜くことができましたか。



今日、この後、自分の学級に帰り、それぞれの担任の先生から、あゆみをもらいます。1年生は、小学校に入学して初めてのあゆみです。このあゆみには、前期の間、皆さんがどんな学校生活を送ってきたのか。担任の先生があなたたちの姿を見てつけられています。やなどの成績の部分もありますが、最後の方に先生方からのことばが書かれたところがあります。あなたたち一人一人のよいところ、がんばっているところ、ここをがんばればもっとよくなる場所、そういったことが書かれています。校長先生はここにいるみなさん全員のあゆみを読ませてもらいました。ここで、その中の幾つかを紹介します。

「学校生活にも慣れ、友だちと毎日楽しそうに過ごしています。与えられた課題はまじめに取り組み、学習の成果も上がってきています。いつも姿勢がよく、話を聞くときはしっかりと相手を見ています。」

「困っている友だちに声をかけたり、手伝ってあげたりする姿をよく見かけ、優しい心が育っていることをうれしく思います。帰りの会では、友だちのよいところやがんばっているところをたくさん発表することができました。」

「何事にもまじめに取り組み、最後まで粘り強くがんばっています。算数の時間、式を立てた理由をみんなにわかるように説明することができました。読書に親しみ、100冊以上の本を読みました。」

「体育の水泳やハードル走の学習では目標を決めて一生懸命練習をしたり、コツやポイントを友だち同士で教え合ったりすることができました。委員会の仕事にも責任をもって熱心に取り組んでいます。高学年らしさが高まってきたと思います。」

「誰にでも優しく接することができ、その笑顔でクラスが温かい雰囲気になります。書写の学習では、『友だちからのアドバイスをよく聞いて書くときれいに書けた』と意欲的に学習に取り組むことができました。」

「委員会では集会の準備や当番などの活動に責任をもって確実に取り組んでいました。下級生にアドバイスしながら活動する姿勢には、最高学年としての意識の高まりが感じられ、うれしく思いました。」

どうですか、これは、担任の先生からあなたたちに贈られたことばです。今紹介したのは、その中の一部ですが、どれもみなさんのがんばっている姿が伝わってくるものばかりでした。

もちろん、まだまだがんばらなければいけないこともあるでしょう。毎日の生活の中でくじけそうになるときもあると思います。でも、途中で投げ出さずに最後までがんばっていきましょう。先生が好きなことばに、登山家エドモンド・ヒラリーのこんなことばがあります。

「エベレストよ。今回は私たちの負けだ。だが、必ず舞い戻って登頂してみせる。なぜなら、山はこれ以上大きくなれないが、私はもっと成長できるからだ。」

これは、エベレストというとても大きな山に登頂しようとして、失敗してしまった時のことばです。

前期、よく頑張りました。校長先生は、あなたたちのがんばりにとてもうれしく思います。これからも、前期にがんばったことを生かして、さらに、「かがやけ」る子どもたちになってください。

## 前期終業式児童代表のことば (1)

終業式では、1年生、3年生、5年生の児童代表が前期の振り返りと後期に向けての決意を発表しました。今回と次回の2回に分けて紹介します。

### 1年

#### ぜんき がんばったこと

4がつに にゅうがくしたときは、しっているひとがふたりだけで、どきどきしていましたが、いまではともだちがたくさんできて、たのしくなりました。

ぼくが、がんばったことは、こうつうあんぜんです。ぼくのいえは、とおいのですが、はやおきして、とうこうはんのひとたちと、げんきにあってがっこうにきています。

つぎにがんばったのは、かかりのしごとです。せんせいにいわれなくても、すすんでおしらせのカードをくばんにはりました。

そのつぎにがんばったことは、はっぴょうです。ことばのいみをちゃんといえて、みんなからはくしゅをもらおうと、とてもうれしいです。ともだちがはっぴょうしたときは、こんどはぼくがはくしゅをします。

こうきにがんばりたいことは、かんじをたくさんおぼえることとけいさんがじょうずになることです。これからもしっかりがんばりたいとおもいます。



友だちが増えたことや登校班での登校、係活動に発表と学校生活に張り切っている様子が伝わってきます。後期もぜひがんばってくれることを期待しています。

### 3年

#### 前期の学習でできるようになったこと

ぼくが前期でできるようになったことから三つ発表します。

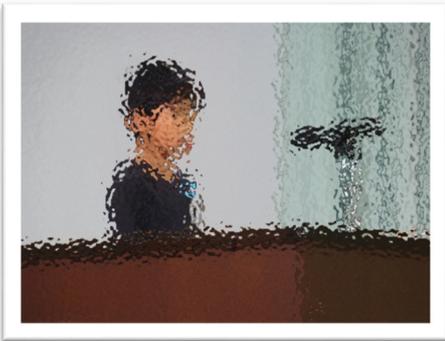
一つ目は、わりざんです。ぼくは、わりざんがわからないとき、友達に教えてもらってがんばりました。それで、だんだんスラスラととけるようになりました。自分で、「がんばったなあ。」と心の中で思いました。

二つ目は、理科です。

理科は、三年生で初めて学習が始まりました。ぼくは、あまりしよくぶつのことを知らなかったけれど、田口先生に教えてもらって、だんだんわかるようになりました。

三つ目は、てつぼうです。さかあがりのれんしゅうをして、できるようになりました。友達にはげましてもらったり助けてもらったりして初めてできたときは、思わず、「やったあ。」とさげびました。

今、国語で「ローマ字を習っています。今は「あ」から「か」までは、見ないでかけるけど、後期は、がんばって全部おぼえたいです。



知らなかったり、できなかったりしたことが努力を続けることによりできるようになった喜び。よい経験を積んでいますね。ローマ字習得、楽しみにしています。